

事業番号	11 03 15	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	県単道路防災費			担当課	部局	建設部	
総合5か年計画	プロジェクト			担当課	課・室	道路管理課	
	施策の総合的展開	4-1	地域防災力の向上	担当課	E-mail	michikanri@pref.nagano.lg.jp	
		5	災害に強い建物・道路等の整備	実施期間	S30 ~		

1 事業の概要

目指す姿	<p>○落石等災害の危険性が高い箇所について、落石防護柵などの防災対策施設を整備し、道路災害の発生を未然に防止する。</p> <p>・県内全ての落石等危険箇所2,390箇所について対策の進捗を図る。</p>	
現状 (予算編成時)	<p>○長野県全体の落石等危険箇所が2,390箇所あり、平成25年度末までに1,049箇所、43.9%の進捗率になっている。</p> <p>○緊急輸送路の落石等危険箇所については、長野県全体で残り525箇所あり、平成25年度末までに371箇所、70.7%の進捗率となっている。</p> <p>○近年、道路施設の老朽化が原因による崩落等も発生しており、その対策も必要となっている。</p>	
県が関与する理由	<p>県でなければ実施不可(法令等義務)</p> <p>【左記の説明、根拠法令等】 道路法42条</p> <p>県民との協働による実施：実施は困難</p>	

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H27)						
	<p>○落石等危険箇所の進捗率を47.7%まで向上させる。</p> <p>○緊急輸送路の落石危険箇所の進捗率を80.8%まで向上させる。</p>						
	② 事業内容 (単位:千円)						
	項目	実施方法	H27事業実績		H27		H28
				(当初)	(決算)	(当初)	
	道路防災	直接	落石危険箇所の測量及び設計 落石防護柵等の設置	938,000	1,638,514	952,275	
			合計	938,000	1,638,514	952,275	

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越	522,997	418,281	297,765	163,922
	当初予算	1,043,033	1,043,033	938,000	952,275
	補正予算	110,162	60,000	566,672	
	合計(A)	1,676,192	1,521,314	1,802,437	1,116,197
	一般財源	657,192	754,314	667,437	472,197
	県債	888,000	767,000	1,135,000	644,000
	国庫支出金	131,000	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	決算額(B)	1,257,911	1,211,964	1,638,514	
概算職員数(人)	12.71	12.78	16.89	16.89	
概算人件費	-	-	-	-	
概算事業費(B(A)+C)	1,257,911	1,211,964	1,638,514	1,116,197	

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
落石等危険箇所の対策箇所数	1,089/2,390 (45.6%)	1,129/2,390 (47.2%)	1,151/2,390 (48.2%)	達成	1,191/2390 (49.8%)
緊急輸送路の落石危険箇所の対策箇所数	400/525 (76.2%)	424/525 (80.8%)	429/525 (81.7%)	達成	449/525 (85.5%)

目標に対する成果の状況	<p>・落石危険箇所の対策箇所数について、目標の40箇所に対して52箇所完了し事業の進捗が図られた。</p> <p>・緊急輸送路の対策箇所について、目標の24箇所に対して29箇所完了し事業の進捗が図られた。</p> <p>・H27成果がH28目標以上となったことにより修正する。</p>
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<p><input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施</p> <p>・引き続き、落石等危険箇所の早期整備を目指し、事業を実施する。</p> <p>・平成28年度も平成27年度同様に緊急輸送路を中心とした落石等危険箇所の整備を行う。</p>
--------------------	---